

# ペットの“多頭飼育問題”

おやっ？と思ったら

アニマルフレンズ熊本の『相談窓口』に  
御相談を！

訪問先等でこのようなケースはありませんか？

- ペットの犬や猫の数が増えている
- フンなどで、部屋がひどく汚れている
- 犬や猫の鳴き声やにおいがひどい



# “多頭飼育問題”とは？

多数の犬猫等の動物を飼育している中で、  
適切な管理ができないことにより、  
以下のいずれか又は複数が生じている状況

## □ 飼い主の生活状況の悪化

(具体例) ごみや動物の糞尿等の堆積、悪臭や害虫・ネズミ等の衛生動物の発生、不衛生な環境による感染症への罹患、飼育コストの増大に伴う経済状況の逼迫、衣食住の悪化等

## □ 動物の飼育状況の悪化

(具体例) 動物の個体数の増加による過密飼育、ストレスの増大、感染症への罹患・蔓延、近親交配による先天異常のリスク増大、飢餓状態による餓死や共食いの発生等

## □ 周辺生活環境の悪化

(具体例) 悪臭や騒音、衛生動物の発生、逸走した動物の周辺家屋等への侵入・咬傷事故等の発生等

## 原因①：飼い主側の特性

- **経済的困窮**で避妊去勢手術をする金銭的余裕がない。
- **高齢**や**時間的余裕がない**等により、**避妊去勢手術を受けさせること(動物病院等へ連れて行く)ができない**。
- **適切な判断力の不足、偏った信念・感情を持つ**。  
(動物の繁殖生態等に関する知識不足、認知機能の低下、繁殖は自然の摂理、避妊手術は可哀想等・・・)
- **社会的に孤立**している。  
(周辺住民等との軋轢、人間不信、コミュニケーションに問題があること等により知人や行政等に相談できない等)
- **動物に対する強い執着**がある。  
(動物を心の拠り所にしているため譲渡や行政による引取りを拒否する等)

# 原因②：動物側の特性(高い繁殖力)

ペットを飼育する場合  
適切に繁殖制限(手術等)を行わないと・・・

(例)  
はじめは猫が2頭だったのに・・・



## 《凄まじい！猫の繁殖力！》

- ・ **季節性発情**：1年に2～3回の発情  
(九州では4回も)
- ・ **交尾排卵**：メス猫はオス猫と交尾をすると  
100%妊娠
- ・ **妊娠期間は2か月、1回の妊娠で4～8頭出産**
- ・ **早期成長**：メス猫は生後6か月で妊娠可能

2年後には  
**80頭以上**に！！

出典：環境省「もっと飼いたい？」

## “多頭飼育問題”が悪化する前に 対応するには・・・

鳴き声、におい等の苦情により動物行政担当者が探知した  
ときには、多頭飼育が破綻していることが多くあります。

そのため、“**早期発見**”が重要となります。

訪問先等で、おやっ?と思ったら、動物愛護センター  
「相談窓口」又は各保健所等に御相談・情報提供ください。

熊本県動物愛護センター「アニマルフレンズ熊本」

# 多頭飼育問題の解決へは 官民を超えた多様な連携が重要です

- 「多頭飼育問題」の背景には、飼い主の精神的・身体的・経済的な問題や社会的孤立等の問題があり、多くの事例で社会福祉的な支援が必要です。
- また、再発のリスクが高いこともこの問題の特徴です。
- 「人の問題」と「動物の問題」として別々にとらえるのではなく、社会福祉や動物愛護等の関係者が連携して対応する必要があります。
- 動物が増えてしまうと解決がより困難となるため、早期発見・早期対応が解決のポイントです。

## 飼い主の生活状況の改善・支援

精神的・身体的・経済的な問題の解決、サポート

### 【対応機関】

社会福祉部局、ケアマネジャー等

官民を超えた多様な主体・関係者  
による連携・支援が重要

## 動物の飼育状況の改善・支援

個体数増加の抑制（避妊去勢手術、オスメスの分別飼養等の指導）、個体数減少のための措置（動物の引取り、譲渡等）

### 【対応機関】

動物愛護管理部局、獣医師会、動物愛護団体等

## 周辺生活環境の改善・支援

逸走防止等の周辺への影響を低減する対策、近隣住民との関係


### 【対応機関】

動物愛護管理部局、公衆衛生部局、警察、自治会等

令和8年5月1日からの犬猫等  
相談専用窓口は次のとおりです

熊本県内(熊本市以外)の犬猫等  
に関する相談

熊本県犬猫等相談ダイヤル  
(県動物愛護センター内)

 0964-27-8115

相談例

「ペットの犬猫がいなくなった」  
「野良猫に困っている」など



開設時間：平日9時～16時

● 開設時間外で緊急事案※が発生した場合は、直接、管轄の保健所  
にご連絡をお願いします。

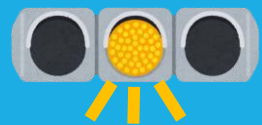
※例:「徘徊犬を見かけた・保護した」、「飼い犬が人を咬んだ」 など

熊本市内の犬猫等に関する相談

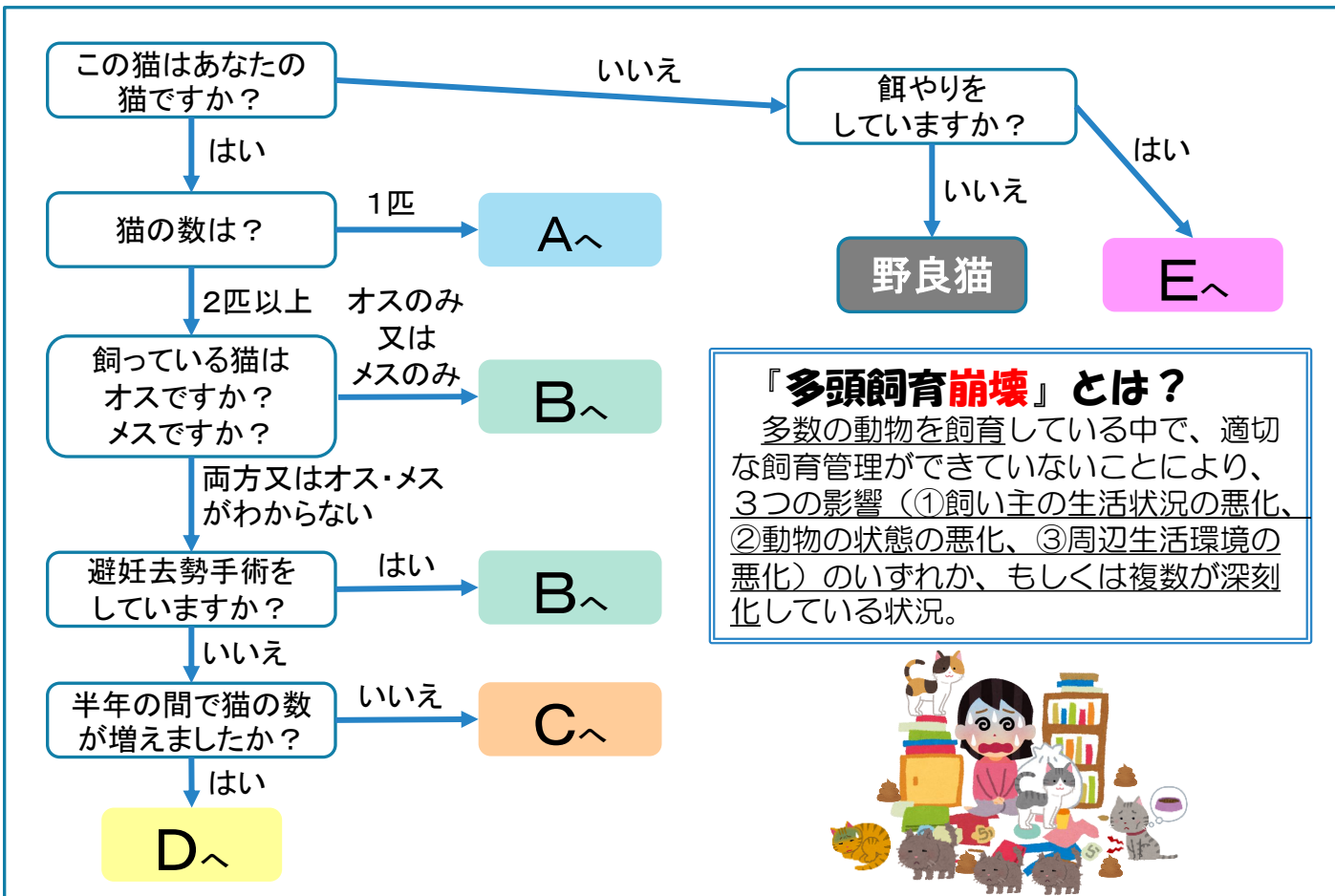
熊本市動物愛護センター

 096-380-2153

# 多頭飼育崩壊危険度チェックリスト



このフローチャートを使うことで、多頭飼育崩壊危険度を確認しましょう。  
崩壊となる手前で進行を止めるための啓発や関係機関に相談することが大切です。



**『多頭飼育崩壊』とは？**  
多数の動物を飼育している中で、適切な飼育管理ができていないことにより、3つの影響（①飼い主の生活状況の悪化、②動物の状態の悪化、③周辺生活環境の悪化）のいずれか、もしくは複数が深刻化している状況。



## A: 崩壊危険度低

→①のチラシを配布  
※避妊去勢手術をしていない場合は、外に出た時に妊娠する(させる)可能性があるため、手術を勧めてください。

## B: 崩壊危険度低

→①のチラシを配布  
※継続して見守りをお願いします。

## C: 崩壊危険度中～大

→①と②のチラシを配布  
※猫の管理ができなくなると爆発的に増える可能性大。避妊去勢手術を勧めてください。他で産んでいたり、飼い主が頭数管理できていない場合があるので、定期的な見守りをお願いします。

## D: 崩壊危険度大

→①と②のチラシを配布  
※放っておくと多頭飼育崩壊につながります。避妊去勢手術を勧めるとともに、現状確認、飼い方指導が必要になりますので、末尾連絡先に御相談ください。

## E: 所有者のいない猫が増える危険度大

→①②③のチラシを配布  
※避妊去勢手術をしていない野良猫が爆発的に増える可能性大。場合によっては指導が必要になりますので、末尾連絡先に御相談ください。

※配布いただくチラシの種類(県HPに掲載中)  
①猫を飼うなら徹底4か条  
②猫の避妊去勢手術はなぜ必要なの？  
③飼い主のいない猫の避妊去勢手術を無料で実施します

【連絡先】熊本県動物愛護センター「アニマルフレンズ熊本」相談窓口

TEL:0964-27-8115

# ネコ



## を飼うなら徹底

飼い主のいない猫を減らし、トラブルなどの苦情を減らすため、さらに、大切な命を守るためにも、マナーの徹底に御協力ください。

### 外に出さない！ 完全屋内飼育を徹底

屋内飼育は、迷子や交通事故、猫エイズ等の感染症のリスクを防ぎ、猫の糞尿被害や花壇等を荒らされたなどの御近所トラブルを減らすことができます。

### 増やさない！ 避妊去勢手術を徹底

猫は繁殖力が高いため、早めに動物病院で避妊去勢手術を受けさせましょう。避妊去勢手術により、猫は性格が穏やかになり、ケンカが減るだけでなく、発情期の鳴き声や病気の予防にもなります。

### 知らせる！ 所有者明示を徹底

現在、県内における迷子の猫の返還率はたった1%！  
脱走したときに無事お家に帰れるよう、迷子札やマイクロチップの装着を行いましょう。

### 捨てない！ 屋内飼育を徹底

ペットを捨てることは犯罪です。  
(1年以下の懲役又は100万円以下の罰金)  
飼えなくなったときは、新しい飼い主を探しましょう！

【連絡先】

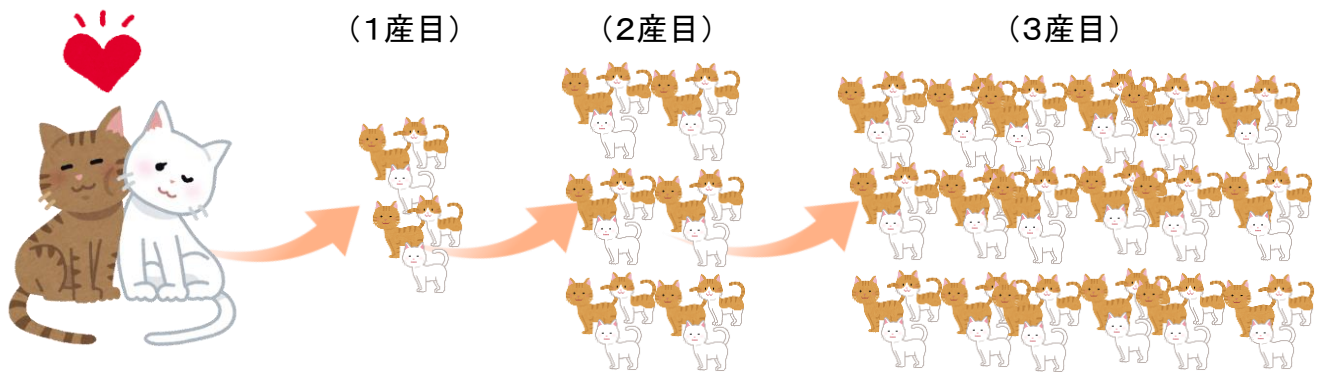
熊本県動物愛護センター「アニマルフレンズ熊本」  
TEL：0964-27-8115

# 猫の避妊去勢手術はなぜ必要なの？



猫は繁殖能力が高く、生後6か月ぐらいから、年2～3回ほど発情します。交尾をすれば、ほぼ100%妊娠し、1回の出産で4～8匹の子猫が生まれます。出産後も2か月ほど経てば、また妊娠可能となります。生まれる子猫の半分がメスと考えると、それぞれが出産し続けた場合、1年でたちまち増えてしまいます！

(例) オスとメスのペアで1回に6頭生まれたとすると…



**1年で20頭以上、2年で80頭以上**に増えてしまいます！

## ◎猫の避妊去勢手術は、飼い主(エサやりさん)の責任

多数の動物を飼育している中で、適切な飼育管理ができていないことにより、3つの影響(①飼い主の生活状況の悪化 ②動物の状態の悪化 ③周辺生活環境の悪化)のいずれか又は複数が深刻化している状況を『多頭飼育崩壊』と言います。

多頭飼育崩壊とならないよう、飼い猫には、必ず避妊去勢手術を受けさせましょう。

また、野良猫にエサをあげているだけでも、その猫にとっては、あなたは飼い主です。エサをあげるのなら、避妊去勢手術をお願いします。最期まで飼い続けることができないのなら、安易なエサやりや保護をしてはいけません。

## ◎避妊去勢手術のメリット

- ①望まない繁殖を防ぎ、**不幸な猫を減らす**ことができます。
- ②**生殖器系の病気にかかりにく**くなります。
- ③発情期特有の行動(ケンカ、マーキング等)、ストレスが減り、**問題行動を防ぐ**ことができます。
- ④**性格が穏やか**になり、飼いやすい猫になります。

## ◎熊本県での飼い主のいない猫への「無料避妊去勢手術」事業

県では、県内(熊本市内を除く。)に生息する飼い主のいない猫の避妊去勢手術を熊本県動物愛護センターの獣医師が無料で実施しています。

詳しくは、熊本県動物愛護センター又は最寄りの保健所にお問合せください。

【連絡先】 熊本県動物愛護センター「アニマルフレンズ熊本」相談窓口

TEL: 0964-27-8115